



新しい年が明け、新春とはいえ厳しい寒さが続く毎日ですね。
今年度は例年に比べて、インフルエンザの流行がゆっくり訪れると言われていています。引き続き、うがい・手洗い、室内の換気や温度調節などを心がけ、毎日の健康管理をして元気に過ごしたいですね。

作るの大好き!

子どもは自由にお絵描きしたり、シールを貼ったりすることが大好きです。
エンゼルでは「子どものやりたい」気持ちを尊重し、病状に合わせて製作遊びや手作りおもちゃ、お絵描きや塗り絵など、作ることや表現する遊びの提供をしています。いろいろな遊びを楽しむことが気分転換にもなっています。完成すると「できたー」と嬉しそうに見せてくれます。エンゼルを連続利用するお子さんには、「きょうもつくるー!」と楽しみに来るきっかけにもなっているようです。



秋・冬製作



牛乳パック電車



クリスマス製作



ぬりえ
エンゼル宮前 保育士

低温やけどに要注意!!!

低温やけどってなんだろう?

体温より少し高めの温度(44℃~50℃)のもの長時間触れ続けることによって起きるやけどです。



きけん!

今の時期に気を付けたいのは使い捨てカイロ、こたつ、ホットカーペット、湯たんぽ、電気毛布があります。他にも身近なスマホやスマホバッテリーも要注意です!

症状や痛みがわかりにくいために軽症と勘違いしてしまいがちです。低温やけどは皮膚の奥深くでじっくり進行するため、気がつかないうちに重症化しやすく治りにくのが特徴です。



【皮膚の状態 数字が小さいほど軽症】

I度 ヒリヒリ・薄い赤み

II度 水ぶくれ・強い痛み赤み、肌が紫~白色

III度 壊死・痛みを感じない、黒や褐色、白色



●こたつやホットカーペットは温度設定をなるべく低くしましょう。

●軽~重症に関わらず受診をしましょう。

迷ったときは小児救急電話相談「#8000」へ!

〈参考資料〉一般社団法人日本創傷外科学会「やけど傷」

エンゼル宮前 看護師

さつまいもの茶巾しぼり

さつまいもがおいしい季節になりましたね。
さつまいもは腸内環境を整えて老廃物を排出し、腸の調子を整えてくれる効果があります。

【材料 2人分】

さつまいも 140g

① 砂糖 15g

塩 少々

りんご 50g

砂糖 4g

シナモン 少々(お好みで)



【作り方】

① さつまいもは皮をむいて輪切りにし、水にさらしてからゆでる。

② 柔らかくなったらお湯を捨てて水気を飛ばしながらつぶし、材料①を混ぜる。

③ りんごは皮をむきくし形に切り分け、薄切りにして砂糖4gを加えて煮る。お好みでシナモンを加える。

④③に②を混ぜ合わせ、1人分ずつラップで茶巾にしぼったらできあがり。

エンゼル宮前 調理師

